



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 アリアケジャパン株式会社  
コード番号 2815 URL <http://www.ariakejapan.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田川 智樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理室 部長 (氏名) 宮川 明夫

TEL 03-3791-3301

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,760	18.4	3,595	25.4	3,256	43.7	1,653	64.6
23年3月期第3四半期	20,072	18.1	2,867	29.6	2,266	△0.3	1,004	3.4

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 1,363百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △210百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	51.96	—
23年3月期第3四半期	31.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	49,740	41,266	82.5
23年3月期	50,793	41,177	80.6

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 41,038百万円 23年3月期 40,956百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,360	15.9	4,248	12.3	4,366	25.3	2,350	36.9	73.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	32,808,683 株	23年3月期	32,808,683 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	980,292 株	23年3月期	980,283 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	31,828,393 株	23年3月期3Q	31,828,574 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続は終了しており、平成24年2月8日付で四半期レビュー報告書を受領しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の痛手から少しずつ立ち直っているものの、欧州の債務問題や円高の影響もあって、景気動向は依然として不透明な状況です。

食品業界におきましても、消費者の節約志向の高まりや、企業間競争の激化により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓に努め、売上高の増大と収益の確保に注力しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の経営成績は、以下のとおりとなりました。

まず売上高は、当社（アリアケジャパン(株)）は、顧客本位の積極的な営業活動が奏功して、前年同期比15.8%増（2,726百万円増）の19,973百万円となりました。

また連結売上高は主として欧米を初めとする子会社が増収となったこともあり、前年同期比18.4%増（3,688百万円増）の23,760百万円となりました。

営業利益につきましては、当社は製造原価の固定費増加（約307百万円）があったものの、売上高増加が収益を牽引し、前年同期比12.8%増（433百万円増）の3,817百万円となりました。また連結営業利益は、海外子会社の業績好転もあって、前年同期比25.4%増（728百万円増）の3,595百万円となりました。

次に経常利益に関しましては、営業利益の増加のほか、輸入取引の為替変動をヘッジする目的で契約しているデリバティブ取引の評価損益が改善（前年同期313百万円の評価損、当期148百万円の評価益）した一方で、デリバティブ評価損失以外の為替差損が増加（前年同期444百万円、当期687百万円）しており、当社の経常利益は前年同期比688百万円増（前年同期比24.4%増）の3,514百万円となりました。

連結経常利益は、前年同期比990百万円増（前年同期比43.7%増）の3,256百万円となりました。

四半期純利益につきましては、当社は前年同期比369百万円増（前年同期比22.9%増）の1,980百万円となり、また連結四半期純利益は、前年同期比648百万円増（前年同期比64.6%増）の1,653百万円となりました。

地域別の売上高と経常損益は次のとおりです。

・売上高

(単位:億円)

	平成24年3月期第3四半期	平成23年3月期第3四半期	差 額
アリアケジャパン(株)	199.7	172.5	27.2
米 国	9.9	8.3	1.6
アジア	12.4	12.2	0.2
欧 州	12.0	4.4	7.6
日 本	3.6	3.3	0.3
子会社計	37.9	28.2	9.7
合 計	237.6	200.7	36.9

・経常利益

(単位:億円)

	平成24年3月期第3四半期	平成23年3月期第3四半期	差 額
アリアケジャパン(株)	35.1	28.3	6.8
米 国	0.5	△0.8	1.3
アジア	2.1	1.4	0.7
欧 州	△5.3	△6.3	1.0
日 本	0.1	0.0	0.1
子会社計	△2.6	△5.7	3.1
合 計	32.5	22.6	9.9

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,052百万円減少し、49,740百万円となりました。

負債は、主として短期借入金の減少1,221百万円等により、前連結会計年度末に比べ1,142百万円減少し、8,474百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、41,266百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現時点では平成23年5月12日開示の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。

これに伴い、平成24年4月1日から開始する連結会計年度以降において解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が39.8%から37.2%に変更されます。また、平成27年4月1日から開始する連結会計年度以降において解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が37.2%から34.8%に変更されます。

この税率変更により、固定資産の繰延税金資産及びその他有価証券評価差額金がそれぞれ23,183千円増加し、法人税等及び未払法人税等がそれぞれ49,870千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	10,669,131	3,955,306
受取手形及び売掛金	5,557,621	7,339,068
有価証券	1,003,890	2,000,000
商品及び製品	1,870,095	2,079,101
仕掛品	575,966	594,348
原材料及び貯蔵品	1,540,186	1,697,365
繰延税金資産	149,519	149,573
その他	249,032	325,069
貸倒引当金	△2,180	△3,985
流動資産合計	21,613,265	18,135,848
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	19,142,482	18,918,991
減価償却累計額	△7,866,374	△8,274,983
建物及び構築物(純額)	11,276,107	10,644,007
機械装置及び運搬具	20,106,904	20,452,913
減価償却累計額	△14,443,995	△15,116,526
機械装置及び運搬具(純額)	5,662,909	5,336,387
土地	4,406,829	4,370,764
リース資産	6,100	33,536
減価償却累計額	△1,101	△5,144
リース資産(純額)	4,998	28,392
建設仮勘定	356,820	1,297,884
その他	798,523	816,339
減価償却累計額	△715,495	△734,257
その他(純額)	83,027	82,082
有形固定資産合計	21,790,693	21,759,518
無形固定資産	101,096	103,894
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	5,842,185	8,260,321
長期貸付金	229,570	159,158
投資不動産(純額)	545,430	541,134
繰延税金資産	137,309	184,212
その他	534,185	596,851
貸倒引当金	△75	△75
投資その他の資産合計	7,288,606	9,741,602
固定資産合計	29,180,396	31,605,015
資産合計	50,793,661	49,740,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,764,302	3,079,619
短期借入金	2,286,280	1,064,304
リース債務	929	6,801
未払法人税等	926,314	771,191
賞与引当金	165,441	62,951
役員賞与引当金	56,000	—
その他	1,851,440	1,960,973
流動負債合計	8,050,709	6,945,842
固定負債		
長期借入金	407,450	383,250
リース債務	4,456	23,009
繰延税金負債	41,796	37,887
退職給付引当金	569,054	575,604
役員退職慰労引当金	297,906	301,129
その他	245,150	207,334
固定負債合計	1,565,814	1,528,216
負債合計	9,616,523	8,474,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金	7,833,869	7,833,869
利益剰余金	29,505,058	29,885,707
自己株式	△2,059,110	△2,059,064
株主資本合計	42,374,913	42,755,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	327,657	302,311
為替換算調整勘定	△1,746,043	△2,018,953
その他の包括利益累計額合計	△1,418,385	△1,716,641
少数株主持分	220,611	227,838
純資産合計	41,177,138	41,266,805
負債純資産合計	50,793,661	49,740,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	20,072,675	23,760,768
売上原価	13,766,586	16,306,464
売上総利益	6,306,089	7,454,303
販売費及び一般管理費	3,438,895	3,858,392
営業利益	2,867,193	3,595,911
営業外収益		
受取利息	34,975	67,585
受取配当金	60,625	76,888
受取家賃	20,151	20,467
デリバティブ評価益	—	148,097
その他	118,276	80,683
営業外収益合計	234,028	393,723
営業外費用		
支払利息	41,407	29,323
為替差損	444,884	687,785
デリバティブ評価損	313,441	—
その他	35,428	15,641
営業外費用合計	835,162	732,750
経常利益	2,266,059	3,256,885
特別損失		
投資有価証券評価損	546	10,432
ゴルフ会員権評価損	—	4,031
固定資産除却損	7,746	—
特別損失合計	8,292	14,463
税金等調整前四半期純利益	2,257,766	3,242,421
法人税等	1,248,549	1,575,797
少数株主損益調整前四半期純利益	1,009,216	1,666,624
少数株主利益	4,280	12,839
四半期純利益	1,004,936	1,653,785

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,009,216	1,666,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△352,208	△25,346
為替換算調整勘定	△867,080	△277,433
その他の包括利益合計	△1,219,288	△302,779
四半期包括利益	△210,071	1,363,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△197,757	1,355,529
少数株主に係る四半期包括利益	△12,314	8,315

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

当社グループは、天然調味料事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

当社グループは、天然調味料事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。